

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月 22日

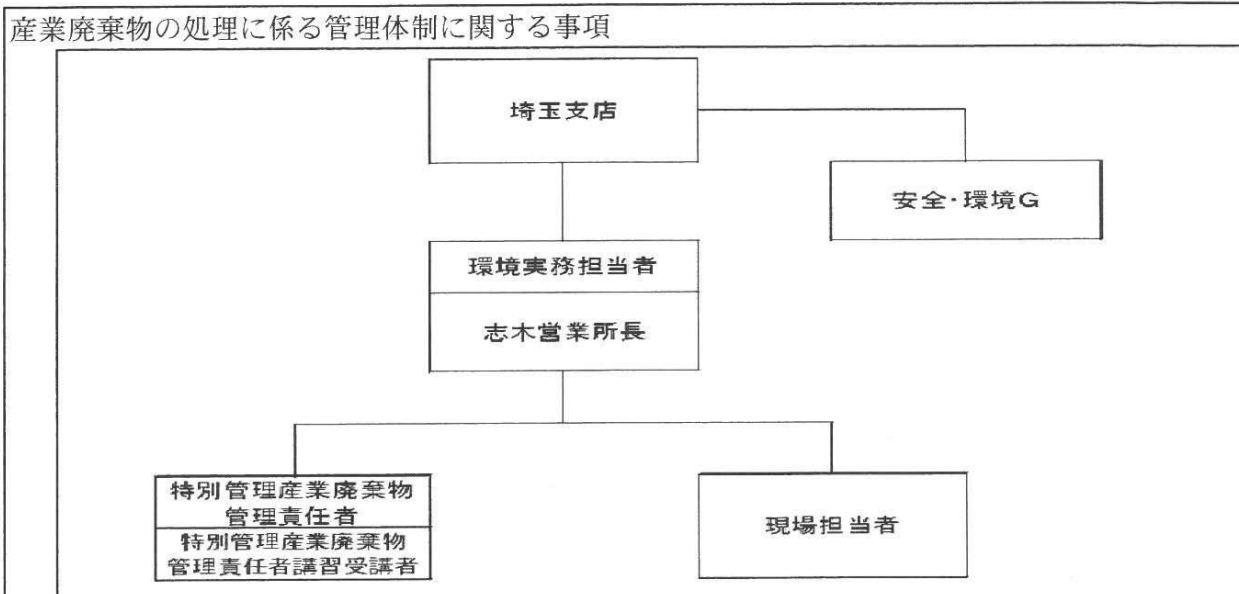
埼玉県知事 大野元裕 殿



提出者  
住 所 埼玉県所沢市大字松郷264-13  
氏 名 株式会社関電工 埼玉支店 志木営業所  
所長 稲原 大輔  
電話番号 050-3133-0207

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(株) 関電工 埼玉支店 志木営業所		
事業場の所在地	埼玉県所沢市大字松郷264-13		
計画期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日		
当該事業場において現に行っている事業に関する事項			
①事業の種類	設備工事業		
②事業の規模	元請完成工事高（令和4年度実績）	1,545,162,434 円	
③従業員数	35 名		
④産業廃棄物の一連の処理の工程			



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度令和4年度実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	別紙の通り	t t
	(これまでに実施した取組) ・ 施工計画の段階で産業廃棄物の排出抑制を計画する。 ・ 簡易包装の実施等により廃棄物の発生量を抑制する。 ・ 分別の徹底。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	別紙の通り	t t
	(今後実施する予定の取組) ・ 現状と同様の取り組みを継続実施していく。 ・ リサイクル、分別徹底で資源につなげることを社員一人一人が意識し、廃棄物の抑制につなげるよう研修等を行う。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 事業所において、一般廃棄物、産業廃棄物、資源化できる物と分別を行うためのスペースを確保し明確な表示を行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状と同様の取り組みを継続実施していく。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度令和4年度実績】	
	産業廃棄物の種類	該当なし
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	該当なし
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) なし	

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度令和4年度実績】	
	産業廃棄物の種類	該当なし
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t t
(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	該当なし
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t t
(今後実施する予定の取組) なし		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	【前年度令和4年度実績】	
	産業廃棄物の種類	該当なし
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	該当なし
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) なし	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
①現状	【前年度令和4年度実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙の通り
	全処理委託量	別紙の通り t t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙の通り t t
	再生利用業者への処理委託量	別紙の通り t t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙の通り t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙の通り t t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に基づいた委託許可のある処理業者を選定している。 ・実地確認の実施。	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	別紙の通り	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙の通り	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙の通り	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙の通り	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙の通り	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 現状同様、定期的な実地確認の実施。		
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項(計画)

(単位:トン)

廃棄物の種類 項目	前年度実績		①産業廃棄物発生量	②自己直接再生利用	③自己直接埋立又は海洋投入量	④自己中間処理量	⑤自己中間処理のうち熱回収量	⑥自己中間処理後の残量	⑦自己中間処理により減量した量	⑧自己中間処理後再生利用量	⑨自己中間処理後自己埋立処分又は海洋投入量	⑩直接及び自前間処理した後の処理委託量	⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑬⑩のうち熱回収委託量	⑭⑩のうち熱回収認定業者以外への熱回収を行う業者への処理委託量	
	計画	実績															
がれき類	計画	212.00	212.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	212.00	20	100.00	0.00	0.00	0.00
	実績	201.40	201.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	201.40	0.61	0.61	0.00	0.00	0.00
安定型混合廃棄物	計画	0.58	0.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.58	0.58	0.58	0.00	0.00	0.00
	実績	1.10	1.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.10	1.10	1.10	0.00	0.00	0.00
汚泥	計画	1.05	1.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.05	1.05	1.05	0.00	0.00	0.00
	実績	897.60	897.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	897.60			0.00	0.00	0.00
木くず	計画	852.72	852.72	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	852.72		0.00	0.00	0.00	0.00
	実績	12.58	12.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	12.58		12.58	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック	計画	11.95	11.95	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	11.95		11.95	0.00	0.00	0.00
	実績	0.44	0.44	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.44		0.44	0.00	0.00	0.00
金属くず	計画	0.42	0.42	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.42		0.42	0.00	0.00	0.00
	実績	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00
	実績	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00
	実績	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00
合計	計画	1124.33	1124.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1124.33		1124.33	14873-22673	0.00	0.00
	実績	1068.11	1068.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1068.11		113.99	0.00	0.00	0.00

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。